

福岡がんピアサポート ブラッシュアップ講座 (第1回目)

2013. 10. 31 Thu



CLOUDY/SUNNY
22/13°
Fukuoka, JAPAN

福岡市市民福祉プラザ401研修室にて

今年10月に終了したピアサポート研修講座の学びを踏まえ、がん患者・家族の支援について更に拡充し、研修講座をうまく次のステージへとつなげるために、今回の講座は開催されました



本日の流れ

13 ~ 14:00

ピアサポーター養成講座の反省会
各県 NPO 団体代表による現状報告
サロン運営に関する計画
ピアカウンセリング計画

14 ~ 15:00

フォローアップ計画
研修と実習計画
ミーティングと講義

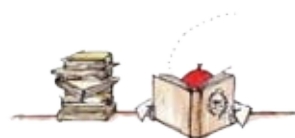
15:10 ~ 16:00 DVD 視聴

来月からサロン運営講座も開講！より一層県内外の団体同士、積極的に関わる努力を

がん・バツテン・元気隊では、第1回目となるピアサポーター運営委員会を開催。メンバーは元気隊委員会メンバーと、プラスαとしてピアサポート研修講座の修了生の中から選考した数名。来年2014年1月から、がんサロンを運営する案がとうとう決定しました。また、サロンといういわゆる集団でのピアサポートと並行して、個別のピアカウンセリングも行います。サロン運営を開始するにあたり、予約方法や患者とカウンセラーのマッチング、広報方法の課題がありますが、これをひとつずつ埋めていくため、2月から

は元気隊ピアサポート活動のフォローアップ研修と実習を開催することが決定。病院の医師に講演していただいたり実際相談を受けてみたりすることで事例検討を行い、サロン運営に生かしていきます。ピアサポーターの数を単に増やしていくだけではなく、スタッフのトレーニングは必要不可欠だからです。ピアサポーターとしての信念を日々振り返り反省し、スタッフ同士の信頼関係を深めるためにもやはり必要だとの意見も。基本理念の徹底を図るための研修も組み込むことになりました。さら到来春、日本対がん協会から発行されるテキストを使用し、5月からはサロン運営講座も開講することに決定。がんサロンちっこ、福大院内患者

サロン、あけぼのハウス、熊本県(がんサロン先進県)などに見学会バスツアーを企画しています。これからサロン運営を実際に行う修了生の皆様にはぜひご参加頂きたいと思います。一番の課題は**ボランティアとしての括り**の中でどこまでやれるのかということ。数が増えれば増えるほど必要資金が膨らむのは必至でスタッフが長く続けられる体制も最重要課題のひとつです。次回の運営委員会は12月7日、同日午後からピアサポーター運営会議第2回を開催予定です。



文責: 廣瀬まりの